



2018年10月3日

## 未来のデザイン、今年もサローネサテリテ@リナシェンテ開催！

第6回目を迎えるサローネサテリテとリナシェンテの協働イベントは、10月3日からクリスマスまでリナシェンテの地下1階、デザイン・スーパーマーケットにて9人のデザイナーの作品が展示販売されます。

サローネサテリテは、35歳以下の才能あるデザイナーの挑戦の場であり、そこで創造力を発揮し、技術とデジタルの変革の可能性を見出し、職人の伝統とデザインの起源を忘れることなく研究と実験に果敢に取り組んだ成果の発表の場です。このイベントは、リナシェンテの店舗スペースにて一般の人にも新世代を担うデザイナーの素晴らしい作品に直接触れてもらえる絶好の機会です。

6年目となるサローネサテリテとリナシェンテのコラボレーションには、2018年度サローネサテリテ参加デザイナーの中から9名が選ばれ、リナシェンテ・デパートメントストアで作品が披露されます。

10月3日から12月25日までリナシェンテの地下階、デザイン・スーパーマーケットにて12点の厳選されたプロダクトが展示販売されます。素材の使い方、処理方法、環境への配慮、折衷主義やシンプルさ、ポジティブさが評価された作品群です。9組のデザイナーは以下の通り：

サローネサテリテ・アワード 2018 優勝者のステファノ・カルタ・ヴァスコンチェロス Stefano Carta Vasconcellos (イタリア), マウロ・バロンチェッリ Mauro Baronchelli (イタリア), Visser + Meijwaard (オランダ), Nöme (ロシア), ケンコー Kenkö (ドイツ), ヴァレンティーナ・ズエンデル Valentina Zuendel (イタリア/オーストリア), アリツアリーナ・スタジオ Alizarina Studio (イタリア)。

4月に開催された第21回 サローネサテリテは地球の南側に焦点が当てられました。そのインスピレーションとなったのは、マルヴァ・グリフィン・ウィルシャーがキュレーションした併催マルチメディア展、「アフリカ&ラテン・アメリカ ライジング・デザイン/ Design Emergente」で、デザインの起源に遡り、デザイン性、機能性、美しさのバランスが完璧にとれた新しい表現を形成することが提案されました。

厳選された製品は、伝統的な職人技や元来の素材からインスピレーションを得たもの、有形無形に関わらず、知的かつ詩的な新しいソリューションが評価されています。それは伝統を未来へと継承する必要があるからです。直感とシンプルなジェスチャーから生まれた椅子やテーブル、照明、トレイ、花器、健康具、日用品、インテリアは、テクノロジーと職人技、そして感動が融合した作品となっています。

問い合わせ先:ミラノサローネ広報 山本幸 Yuki@milanosalone.com